

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成28年4月7日(2016.4.7)

【公表番号】特表2015-508052(P2015-508052A)

【公表日】平成27年3月16日(2015.3.16)

【年通号数】公開・登録公報2015-017

【出願番号】特願2014-541247(P2014-541247)

【国際特許分類】

A 6 1 K	36/00	(2006.01)
A 6 1 K	36/71	(2006.01)
A 6 1 K	36/23	(2006.01)
A 6 1 K	36/07	(2006.01)
A 6 1 P	37/06	(2006.01)
A 6 1 P	37/08	(2006.01)
A 6 1 P	29/00	(2006.01)
A 6 1 P	27/16	(2006.01)
A 6 1 P	25/24	(2006.01)
A 6 1 P	17/00	(2006.01)
A 6 1 P	11/06	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	35/78	W
A 6 1 K	35/78	F
A 6 1 K	35/78	N
A 6 1 K	35/84	A
A 6 1 P	37/06	
A 6 1 P	37/08	
A 6 1 P	29/00	
A 6 1 P	27/16	
A 6 1 P	25/24	
A 6 1 P	17/00	
A 6 1 P	11/06	

【手続補正書】

【提出日】平成28年2月19日(2016.2.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

黄連解毒湯及び補中益気湯の合剤又は黄連解毒湯及び苓桂朮甘湯の合剤を有効成分として含む免疫疾患の予防又は治療用組成物。

【請求項2】

免疫疾患が大鬱病性障害である、黄連解毒湯及び苓桂朮甘湯の合剤を有効成分として含む、請求項1記載の免疫疾患の治療用組成物である大鬱病性障害の治療用組成物。

【請求項3】

免疫疾患がアレルギー性疾患である、請求項1記載の免疫疾患の予防又は治療用組成物である、アレルギー性疾患の予防又は治療用組成物。

【請求項 4】

アレルギー性疾患がアトピー性皮膚炎である、請求項3記載のアレルギー性疾患の予防又は治療用組成物。

【請求項 5】

アトピー性皮膚炎の予防又は治療用組成物であって、黄連解毒湯及び補中益氣湯の合剤を有効成分として含む、軀幹若しくは四肢の炎症に炎症があり、顔面、耳もしくは頭部に炎症が認められないアトピー性皮膚炎の治療に用いられる、請求項4記載のアレルギー性疾患の予防又は治療用組成物。

【請求項 6】

アトピー性皮膚炎の予防又は治療用組成物であって、黄連解毒湯及び苓桂朮甘湯の合剤を有効成分として含む、頸部及びそれより上軀幹若しくは四肢の炎症の有無は問わず、顔面、耳もしくは頭部に炎症が認められるアトピー性皮膚炎の治療に用いられる、請求項4記載のアレルギー性疾患の予防又は治療用組成物。

【請求項 7】

アレルギー性疾患が気管支喘息及びアレルギー性鼻炎からなる群から選択される、請求項3記載の黄連解毒湯及び苓桂朮甘湯の合剤を有効成分として含む、アレルギー性疾患の予防又は治療用組成物。